

リチウムイオン電池などの小型充電式電池は、「スプレー缶類・発火物・有害物」に出してください！

4月19日(金)、中之島信条クリーンセンターで火災が発生し、燃やさないごみと粗大ごみの処理ができない状況が続いています。

火災の原因は、燃やさないごみに混入した「**リチウムイオン電池**」からの発火とみられています。

リチウムイオン電池などの小型充電式電池は、強い圧力がかかると発熱・発火し、処理施設や収集車両の火災につながります。必ず「スプレー缶類・発火物・有害物」に出してください。



リチウムイオン電池などの小型充電式電池を出すときの注意

① 充電式電池を機器から外す

・コンセントから取り外して使う電気機器には、充電式電池・電池が入っています。必ず電池類を取り外してください。安全に収集するため、外したふたは閉めないようご協力ください。

・充電式電池を外すことができない場合は、本体ごと出してください

② 金属端子部分にテープを貼り絶縁する

③ 透明または半透明の袋に入れ、口を結び「キケン」と表示し、「スプレー缶類・発火物・有害物」に出す



小型の充電式電池やバッテリーを使用している製品例

※メーカーによって取り外せないものと取り外せるものがあります

取り外せない 充電式電池使用製品

※本体ごと「スプレー缶類・発火物・有害物」に出す



取り外せる 充電式電池使用製品

※充電式電池(バッテリー)は取り外して「スプレー缶・発火物・有害物」に出す (本体は「燃やさないごみ等」に出す)



ごみステーションに出された枝葉・草は培養土や有機肥料等にリサイクルします！



【収集】



【破碎】



【培養土・有機肥料】

枝葉を縛っている「**ビニールひも**」はリサイクルの妨げとなるため、収集の際にごみステーションで外しています。収集作業に時間がかかるうえ、ビニールひもはごみになります。枝葉は、**わら縄や麻縄で縛るようご協力ください。**